

## 交検の「分散特休」が9日間も！！

## 会社は向う3ヶ月程度の「休日予定」を

## 社員に明らかにすべきです！

2月19日に私たちの所属する労働組合も関西支社との間で業務委員会を開催し、3月15日のダイヤ改正に伴う「検修業務量」について提示がありました。H26年度の交検の施工予定編成数は東京と合わせて2,286編成で交検で働く社員の特休が9日間も「分散付与」されることが明らかになりました。

これまでも交検職場では「日曜出勤」や「正月出勤」をはじめ毎月10日に発表される翌月の「休日予定」は変則的で社員の私生活のスケジュールを立てにくい状況です。平日に指定された休日に「会社行事」が入っていたりして、純粹に業務量や運用の関係だけで「このような休日指定」になるのかは推論するしかありませんが、仮に「業務上日曜出勤等がどうしても必要」だとしても、ある程度のスパンで「休日予定」がハッキリしていれば「社員個人のスケジュール」が調整できるようになります。

私たちの所属する労働組合が、1月20日の労使協議の場で「向う3ヶ月程度の休日予定を社員に明らかにすること」と会社に問うたところ、関西支社は『現状では難しい』と答えていますが、本当にそうでしょうか？！

あくまでも「予定」で出してくれればいいのです！

社員の皆さん！働きやすい職場目指して声を上げましょう！